

プレスリリース

2020 年 4 月 2 日

「プロウベス®腔用剤10mg（PROPESS®）」販売開始のお知らせ

フェリング・ファーマ株式会社（本社：東京都港区、CEO代表取締役：マーク・ノグル、以下「フェリング・ファーマ」）は、子宮頸管熟化剤「プロウベス®腔用剤10mg」（一般名：ジノプロストン）を本日販売開始いたしましたので、お知らせいたします。

本剤は、妊娠37週以降の子宮頸管熟化不全の妊産婦に対して使用される薬剤です。なお、本剤をより安全に使用いただくために、投与中には分娩監視装置を用いて母体及び胎児の状態を連続的にモニタリングしていただく必要があります。本剤は薬価基準未収載医薬品です。

フェリング・ファーマは、不妊症と産婦人科領域におけるリーダーとして、今後とも日本の妊産婦、患者さんの医療ニーズに応える新たな治療選択肢を提供してまいります。

【製品概要】

製品名	プロウベス®腔用剤 10mg
一般名	ジノプロストン
製造販売承認日	2020 年 1 月 23 日
効能・効果	妊娠 37 週以降の子宮頸管熟化不全における熟化の促進
効能・効果に関連する注意	子宮頸管熟化の状態を診断して、慎重に適応を判断すること
用法・用量	本剤 1 個を後腔円蓋に挿入し、最長 12 時間腔内に留置する

【製品写真 プロウパス®腔用剤10mg】



以上

フェリング・ファーマ株式会社は、スイスのサンブレに本社を置く1950年設立の非上場企業 [フェリング・ファーマシューティカルズ社](https://www.ferring.com/)の日本法人として2001年に設立されました。フェリング・ファーマシューティカルズは、ペプチド・ホルモン製剤に強みを持つグローバルな研究開発型スペシャリティファーマとして、50年以上にわたり母子向けの治療薬開発を手掛け、受胎から出産までに対応する治療薬ポートフォリオを有し、不妊症と産婦人科、消化器科と泌尿器科における革新的医薬品の創薬・研究開発・販売により、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう活動しております。同社は、日本を含む60カ国近くで事業子会社を所有し、110カ国で製品を販売し、世界各国で約6,500人の従業員を擁しております。

詳細は、ホームページをご覧ください。 <https://www.ferring.com/>

【会社概要】

社名：フェリング・ファーマ株式会社（Ferring Pharmaceuticals Co. Ltd.）

本社：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目3-17虎ノ門2丁目タワー7階

最高経営責任者（CEO）兼代表取締役：マーク・ノグル(Mark Noggle)

事業内容：医薬品の開発、製造、販売ならびに輸出入業務等

設立：2001年2月1日

資本金：2億1千万円

従業員数：116名（2020年4月1日現在）

FERRINGはFerring B.V.の登録商標です。

【本件に関する報道関係 お問い合わせ先】

フェリング・ファーマ株式会社

パブリックアフェアーズ・マーケットアクセス

〒105-0001

東京都港区虎ノ門2丁目3-17 虎ノ門2丁目タワー7階

TEL : 03-3596-1124

E-mail : Yoko.nakata@ferring.com

【製品情報 お問い合わせ窓口】

フェリング・ファーマ株式会社

くすり相談室 TEL: 0120-093-168